

# チームヨーロッパの重要性を強調 訪欧需要復活めぐり日欧が熱い議論

JATA海外旅行推進部の澤邊宏調査役（国際担当）は11月5日、ロンドンのワールド・トラベル・マート（WTM）で開催されたWTMと欧州ツアーオペレーター協会（ETOA）との共催によるシンポジウム「What Next for Japan?」で講演し、日本の海外旅行市場の現状やJATAチームヨーロッパ委員会の活動などについて説明しました。シンポジウムでは、訪欧日本人旅行者の増加をテーマとするパネルディスカッションも実施され、欧州側が「日本の旅行業法の早期改正」を要請する一方、澤邊氏は「チームヨーロッパを通じて日欧双方による協働」の重要性を強調。日本側と欧州側との歩調を合わせた中長期的な取り組みが必要だと提案しました。

## 欧州業界で高まる 日本市場への関心

ETOAは今年10月にも、スイスのルツェルンで開かれた「ツールリズム・サミット・イン・ザ・アルプス2013」で日本市場をテーマとするセッションを開催したばかりで、2カ月連続して欧州の旅行関連会議で日本にフォーカスした議論が重ねられたという事実は、欧州旅行業界における日本の海外旅行市場への関心が高まってきていることを裏付けるものとなりました。

特に、10月のルツェルンでのセッションが、ETOA会員だけに対象が限定された場だったのに対し、11月のセッションは、WTMへの参加者ならだれでも参加できる開かれた場だったことで、日本市場への関心の深まりと広がりを示唆する結果となっています。

澤邊調査役は「Japanese Travel

Market Up-date and Team EUROPE」と題した講演の中で、

まず、今年上半年期における日本人出国者数が前年同期比7・9%減の825万6000人にとどまったことに言及し、この減少は日本人旅行者の受け入れ規模が大きい中国・韓国・香港という東アジアの3カ国・地域への需要が前年同期比25・4%減という大きな落ち込みを記録したことによってもたらされたものであり、この3カ国・地域以外への日本人旅行者数は同8・5%増と好調に推移していることを強調しました。

また、昨年1年間の日本人海外旅行者数をデステイネーション別でみた場合、韓国と中国が350万人前後で1位と2位を占めているのに続き、欧州各国への日本人旅行者数を合計した欧州全体への需要規模が280万人に達して、300万人に迫る水準であることを指摘。100万人台前半の水準にあるハワ



チームヨーロッパの重要性を強調する、JATA海外旅行推進部の澤邊宏調査役（国際担当）

て追い風要因となることなどを説明しました。同時に、JATAチームヨーロッパ委員会による様々な活動も、欧州各国への旅行需要を底上げするものであることを訴えています。

澤邊調査役は、さらに、チームヨーロッパ委員会の活動が、日本の旅行業界団体としてのJATAによる自発的な取り組みとして展開されていることの意義を強調。2011年初めに欧州観光委員会（ETC）の日本支部が解散した後、欧州各国がそれぞれ個別にプロモーション展開を進める中で、海外旅行の主要デステイネーションとして不動の地位と人気を維持してきた欧州が、総体として海外旅行市場における相対的な地位の低下や人気の翳りをみせるようになったことを振り返り、そうした低落傾向に歯止めをかけると同時に、反転上昇して再び人気デステイネーションとしての確固たる地位を回復させるべく、JATAのリーダーシップによってB2B2Cベースでの旅行プロモーションの展開を推進するチームヨーロッパが発足し、一定の成果を収めてきていることを強調して、欧州側に対しチームヨーロッパへの理解を促しました。

## 日欧が歩調合わせ中長期的な 取り組みを

澤邊調査役は、日本の旅行会社やツ

## LET'S TRY!!

デスティネーション・スペシャリスト(DS)22講座の過去の問題を掲載します。今月号は「オランダ・ベルギー」講座からです。

日本市場テーマにシンポジウム



欧州側からは日本の旅行業法改正が要請されました

アオペレレーター、欧州側の政府観光局や航空会社・鉄道会社・ホテルといった民間事業者などで構成されるJATAチームヨーロッパ委員会が、(1)欧州旅行を企画し催行する日本側の旅行会社の機能強化、(2)欧州旅行における最新トレンドなどの情報提供や潜在需要へのタイムリーな働きかけを行うための素材提供、(3)日本における欧州への旅行促進を阻害する要因の除去、といった日本市場における欧州への需要開発を進めていることを説明し、JATAが世界的にも珍しいアウトバウンド旅行の市場開拓も行う旅行業界団体であることへの理解を改めて訴えています。

日本でのプロモーション業務などを統



欧州需要の本格回復へ日本市場への関心の高さが伺えました

括した経験も持つビジットブリテンのキース・ビーチヤム海外統括局長も、シンポジウムでのパネルディスカッションにパネリストとして登壇。クリスマス・ショッピングなどの日本市場における欧州のオフ期対策への真剣な取り組みを評価すると同時に、自身の経験も踏まえつつ、「観光局によるマーケティング活動を理解して、旅行会社が観光局のパートナーとして新規需要開発に取り組み、新たな商品開発を進める日本市場は、デステイネーションのブランディングや旅行商品の質も高く、欧州側としても大切にしなければならないマーケットだ」と語り、JATAチームヨーロッパ委員会による活動もそうした日本市場の独自性を象徴する取り組みとして高く評価する考えを示しました。

また、パネリストとして登壇した世界

規模で事業を展開する欧州側の有力旅行会社の幹部やフロアの業界関係者などからは、日本の旅行業法における旅程保証や取消料についての条項などが国際商取引のスタンダードから乖離したものであり、日本人の訪欧旅行を促進するという観点からも早急に改定すべきだという意見が相次ぎました。

こうした意見に対して、澤邊氏は、日本側と歩調を合わせて中長期的な観点からの取り組みを検討するよう提案しています。

2012年には、欧州各国を合わせて280万人という日本人旅行者数を記録したものの、日本から訪欧旅行者数が340万人にまで達していた2000年と比べると、その水準からは大きく下回ったままであり、欧州への旅行需要を本格的に復活させるためには、まだまだ、双方の努力が求められる状況です。

その復活への道筋として「業法の早期改正」の要請を繰り返してきている欧州側と、チームヨーロッパの取り組みによる成果を示して日欧による協働の必要性を強調する日本側と、それぞれの認識が完全に重なり合っているわけではないものの、日本からの訪欧需要の復活を願う思いは共通していることから、双方による中長期的な視点に立った議論を粘り強く重ねる必要性が、改めて、確認される形となっています。

信頼と実績のロングセラー JTBパブリッシング

# JTB時刻表シリーズ

●毎月20日発売 ※発売日は変わる場合がございます

- 旅にデスクに定番の一冊 **JTB 時刻表** 月刊●B5判●定価1,150円(税込)
- 携帯に便利なコンパクトサイズ **JTB 小さな時刻表** 不定期刊●B6判●定価630円(税込)
- 大きな数字で読みやすい **JTB 大きな時刻表** 不定期刊●A4判●定価1,350円(税込)

①オランダ最古の干拓地、ベームスターは、水深7mの湖だったところ。オランダの国土はほとんどが干拓によって人工的に作られたもので、オランダの国土の80%は海拔0m以下である。これ正しい？